



中期経営計画

— 2017 ~ 2021 —

~ JRNC新時代 果敢に挑戦 ~

2017年(平成29年)4月



ジェイアール西日本コンサルタンツ株式会社

中期経営計画

－ 2017～2021 －

ありたい姿

**私たちは技術者集団として、
価値ある提案と高品質な成果を追求し、
“JRNCブランド”を確立します**

～ 中期経営計画策定にあたり ～

これまで、全社員の着実な歩みの積み重ねにより、今日の経営基盤を作り上げてきました。2017年、当社は会社発足30年目の節目の年を迎え、新たな時代である次の30年に向けて、最初の5年間の道標とすべく新たな中期経営計画を策定します。

これからも社会から求め続けられる企業であるために、今一度当社の使命を再認識し、築き上げた基盤を一段と強固にするとともに、新たな活動領域へ積極的にチャレンジします。そして、多様化する時代や社会の要請に迅速かつ柔軟に、失敗を恐れずに対応していきます。

働きがいのある会社づくりのために、当社独自採用社員とJR出身社員が連携をとって、私たちの「ありたい姿」に向かって歩んでいきましょう。

当社の使命

- ・ 鉄道を基軸とし地域の活性化に貢献
- ・ JR西日本グループの様々な戦略を
技術力でサポート
- ・ 進化する技術者集団として
社会の多様な要請に対応

～ JRNC新時代 果敢に挑戦～

5カ年の取組み方針

専門技術者(スペシャリスト)として成長

- ・各分野の専門技術力の更なる向上に努め、鉄道固有技術の継承と活用を続けるとともに、バランス感覚にも優れた技術者として成長します
- ・社員一人ひとりが自ら学び自己を高めたいという意欲を持ち、日々の業務において十分に能力が発揮できるよう、「求めるOJT」と自己研鑽に取り組めます

技術力(安全・品質・企画提案等)の向上による成果の質の向上

- ・既存技術のブラッシュアップや新たな技術開発、新分野への挑戦を継続し、高度な技術と柔軟な発想により価値の高い提案を行います
- ・技術に対する感性（安全性・施工性・経済性）を磨き、コミュニケーションを通じて品質管理機能を強化し、高品質な成果を追求します

働きやすい職場環境で活躍

- ・あらゆる社員の生活に配慮した多様な働き方に対応し、全社員が働きがいを感じ安心して活躍できる職場環境を整備します
- ・社員一人ひとりを尊重しコンプライアンス体制の確立された風通しの良い企業風土を構築し、社会から信認され持続的な発展を図ります

JRNCブランドの価値向上

- ・計画～設計～監理～保守の各段階において全部門・全システムが一丸となり、情報共有や緊密な組織間連携を通じて全体最適を導き出します
- ・当社の強みである「鉄道技術の総合力」というブランドに誇りを持ち、顧客の期待に応えるとともに広く社会に発信し、更なる価値の向上を目指します



5年後の達成レベル

- **鉄道技術の総合力を活かし、新技術の確立や事業領域の拡大を進めながら、質の高い成果を創り出している状態**
(鉄道技術の総合力、提案力と成果物の品質向上、新技術・新領域への挑戦)
- **安心して働ける環境のもと、自らの仕事に自信を持ち、「技術が誇り」という企業文化の創造に向かって全社員が活躍している状態**
(全社員の活躍、働きやすい環境、働きがい、価値観の共有)

経営指標

・年間受注額 85億円以上

私たちはこれまで、成果の質を高めつつ業務の効率化も進め、現在の体制を構築してきました。

これからも、全社員が働きがいを感じられる企業活動を可能とし、新技術の開発や長期構想の検討、また新分野へも積極的に挑戦できるよう、年間受注額85億円以上の確保を目指します。

・技術士等[※]資格保有率 6割以上

技術を通じて社会に貢献する当社において、客観的な評価基準といえる「資格保有率」の向上は、顧客からの信頼と社会的評価を得る一つの指標と考えます。技術者として資格取得の意義を再確認し、OJTや自己研鑽を通じて資格取得を推進していきます。

※参考：技術士(6割以上)、一級建築士(8割以上)をはじめ、業務推進上必要な資格

技術者の成長について

～中期経営計画～

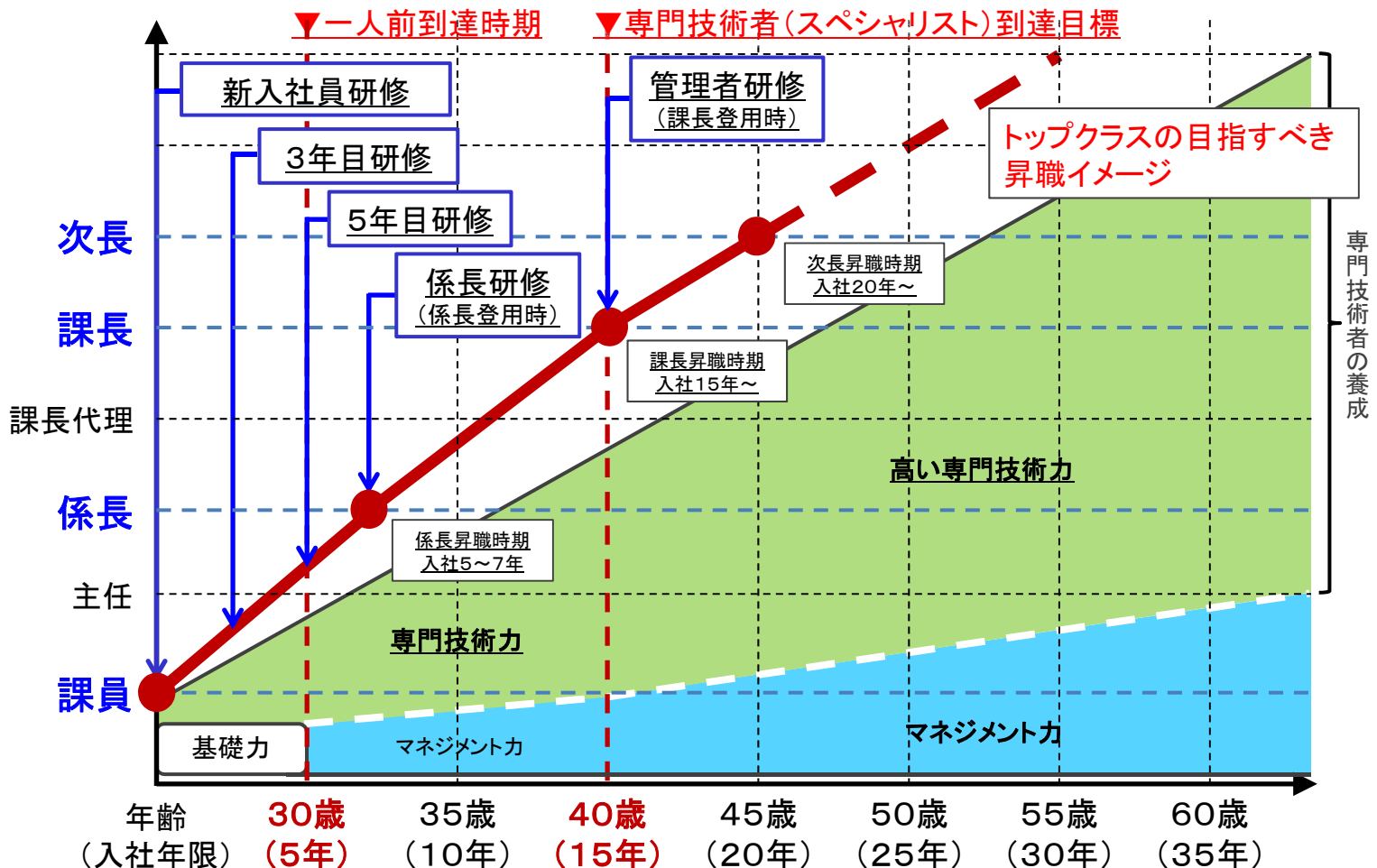
自ら学び成長する技術者を目指して

当社最大の財産である技術者が、自ら学ぶ意欲を持ち高い技術力を有する専門技術者に成長して日々活躍することは、会社の発展と社員の働きがいにつながる一番の柱です

会社で行う基本的な人材育成施策は下図のとおりですが、技術力を身に付けて成長するためには、「学びたい」という思いを持った自発的なOJTが大切です

各部門の育成方針に沿って、誇り高き専門技術者(スペシャリスト)を目指しましょう

成長イメージと人材育成施策





ジェイアール西日本コンサルタンツのコーポレートマークは、JR西日本のマークをコンサルタンツの頭文字“C”で囲み、さらに内側を大きく開けることにより、JR西日本の中にとどまらず、広く外に向かって発展することを示唆しています。

全体の形は、「コロンブスの卵」をイメージさせ、“新しい発想で創造的な仕事に取り組む” という意味が込められています。